

→110番は緊急通報用の電話です。次のことを落着いて係員に話してください。

〔なにが〕・・・何があったのか(事件、事故)
 〔いつ〕・・・何時頃にあったのか
 〔どこで〕・・・発生した場所はどこなのか
 そのほか、必要なことは係員が尋ねます。

→携帯電話のメール機能を利用した110番が利用できます。

耳や言葉の不自由な人の専用メールです。メールには①何が②いつ③どこで④住所⑤氏名一などを入力して、次のメールアドレスに送信してください。
 Kumamoto-police@deluxe.ocn.ne.jp

1月10日は110番の日

御船警察署 ☎282-1110



被害は氷山の一角

御船警察署管内では、声掛け、つきまとい、おいかけ、公然わいせつ、強制わいせつが発生しています。被害にあった人は、10代未満から50代で、大多数は女性です。被害は、通学路沿いの駐車場、ひと気のない所、住宅街、暗がりといった場所、下校や帰宅中が多い状況です。しかし、警察へ被害報告を受けている分だけです。被害は氷山の一角に過ぎません。

家族ルールと地域の目

家庭での防犯に必要なことは、家族のきまりをつくることです。例えば、何時までに帰つてくるとか、帰りが遅くなるのなら必ず連絡するとか、家族のルールを決めることが一番です。子どもに防犯のことを教えて、大人が守ってあげることも必要といえます。

地域では、子どもたちの登下校の時間帯に合わせて、協力できる範囲で、外に出ることが大切です。専業主婦、仕事を退職した人、祖父母が外で、庭先や道路をはわいて、人の姿を見せるだけでも防犯効果があります。地域の人が、子どもが今、何をしているのか気にかけることで、防犯意識が生まれます。子どもの日頃と違う変化に気づいたら、異常を素早く警察に知らせてもらえば、前兆事案にも対処できます。防犯は、地域が中心

御船警察署

地域の目こそ最大の防犯効果
 不審者を見かけたら110番
 地域の隠れた情報は警察まで

となり、地域の目を光らせ、警察と一体となって取り組むことが重要だと思っています。

地域の情報を警察に

警察では、防犯ボランティア団体を募っています。御船町でも数団体あります。団体で申請の届出を提出してもらくと、防犯用ジャンパーや帽子の貸し出しを行っています。このほかにも、声掛け事案などの情報を一斉送信する「ゆっぴー安心メール」の情報配信サービスもあります。もし不審者を見かけたら、すぐに警察へ110番通報してください。地域の隠れた情報を、警察がいかに収集できるかも重要なことです。

Chapter 4

防犯力

家庭と地域の連携

子どもを犯罪の魔の手から守るための防犯力。そこには、家庭と地域が大きな鍵を握っているようです。御船警察署に話を聞いて探ってみます。

一人ひとりの意識と意思

子どもは、「地域の宝」とよく呼ばれます。それは、地域の次世代を担う大切な原石だからではないでしょうか。その宝を守るためには、家庭と地域の連携が不可欠です。家庭では、子どもとコミュニケーションを図って、家族のルール、110番の家、地域のことをもっと一緒に話してみましよう。

地域では、無理のない範囲で登下校を気に掛けて、見守りの眼差しを子どもに向ける意識を心掛けましよう。

この互いの連携が強いほど防犯の相乗効果は高まっていくのではないのでしょうか。この防犯の輪が地域から、町全体へと広がれば、子どもの居場所に、きっと安全安心が広がるような気がします。

まずは一人ひとりが防犯意識を持つことから。そして、町全体で犯罪を起こさせないという毅然とした強い意思を持っていきましよう。

このまちの宝を、みんなの手で守っていくために。

まちの宝を守る「防犯」(終)

安全安心をメール受信

熊本県警察では、子どもたちの安全確保や犯罪防止を図るため「ゆっぴー安心メール」の会員登録を呼びかけています。

会員登録者には▽声かけ事案や不審者の出没▽子どもや女性対象の連れ去り、強制わいせつ、通り魔事件▽強盗や特異な犯罪発生▽防犯パトロールに有益なお知らせ▽安全安心につながる事件の検挙や解決一などの情報を、携帯電話やパソコンに配信します。

登録はどなたでも可能で、登録料や会費は無料です。ただし、メール受信費用は会員負担となります。

▼登録方法

①配信希望の携帯電話やパソコンからk110@ansin.police.pref.kumamoto.jpへ空メールを送信 ②①に対する返信メールを受信後、メール一番下のURLをクリック ③URLをクリックした後に会員情報を設定してメール一番下の登録をクリック

▼問い合わせ

御船警察署生活安全係
 ☎282-1110



携帯電話からの会員登録はこちら↑